北陽台だより 第325号

# 青沙路台

令和7年 I O 月 3 I 日 発行 長崎県立長崎北陽台高等学校 西彼杵郡長与町高田郷 3 6 7 2 TEL 0 9 5 - 8 8 3 - 6 8 4 4 FAX 0 9 5 - 8 8 3 - 0 7 7 6 発行責任者 長池 一徳

#### 「なんのために生まれてなにをして生きるのか」

校長 長池 一徳

絵本『あんぱんまん』の作者のやなせたかしさんは、発行した 1973 年に、本のあとがきで次のように述べています。「ほんとうの正義というものは、けっしてかっこうのいいものではないし、そして、そのためにかならず自分も深く傷つくものです。そしてそういう捨身、献身の心なくしては正義は行えません。」アンパンマンは、自分の顔を分け与えて人を助けるヒーローです。ボロボロのマントをまといながら、ひっそりと登場し、飢えた人に自分を差し出します。それでも、顔にはやさしい笑顔が浮かんでいます。「なんのために生まれてなにをして生きるのか」――この歌詞のように、私たちは日々、自分の意味や役割を探しています。高校生活もまた、自分を知り、誰かと関わりながら成長していく時間です。誰かのために動くこと。自分の得意を活かすこと。失敗しても、また立ち上がること。それらは、決して目立たないかもしれない。でも、そうした一歩一歩が、あなたの学校生活を豊かにして



あんぱんまん 絵・作 やなせたかし (発行所 フレーベル館)

くれるはずです。そういえば、今年のノーベル生理学・医学賞に決まった坂口志文大阪大学特任教授は、受賞決定後の記者会見で座右の銘を問われ、「一つ一つ」と答えていました。

充実した学校生活を送るために、あなたは何をしますか。

#### <令和7年度 芸術鑑賞会>

今年度の芸術鑑賞会は、令和7年10月23日(木)に本校体育館で世界的ジャズ、アルトサックス奏者のMALTA 氏とそのバックバンド奏者3名をお迎えして「MALTA Hit&Run Special Live」のジャズ音楽ステージを開催しました。今年も保護者の皆様にもご案内し、足を運んでいただきました。今回は90分間のステージで、途中休憩を入れず一気にプログラムが進行しました。普段、生のジャズ演奏に触れる機会の少ない生徒達にとっては、とても新鮮な体験であったと思われます。また、世界的ジャズ奏者のパフォーマンスに会場は大変盛り上がっていました。また、MALTA 氏の極めてユニークでノリのよいトークに生徒も喜んでいたようです。しかし、そのトークの中に、生徒の今後の進路や生き方に対しての力強いメッセージが込められていました。

この4人のアーティストは、国内外で多くのコンサートツアーやレコーディングに参加され、他の有名 なミュージシャンと共演されている実力派の方々です。演奏はまさに超一流のものでした。



MALTA Hit & Run の皆さん

#### <2年普通科 総合的な探究の時間 中間発表>

2学年普通科における「総合的な探究の時間」で、中間発表会が10月20日(月)2~4校時に行われました。4人~6人からなる各班による、合計39班がパワーポイントを用いて、10分(8分発表、2分質疑応答)で発表しました。これまでの活動では、7月14日(月)~17日(木)の間にフィールドワークで情報を収集し、それらを基に分析や考察を行い、結果を導くという探究活動を行ってきました。中間発表では、質疑応答があり、意見の述べ方や説明の仕方などを学ぶことができたようです。今後は、さらに調べ学習や追加調査などをしながら、探究のサイクルを繰り返し、2月の課題研究発表会に向けて準備をする予定です。





#### <第1・2学年 大学の先生による特別講義>

10/20、地元の長崎大学、長崎県立大学をはじめとして、佐賀大学、宮崎大学、九州大学より大学の先生方をお招きし、学部学科の説明や模擬授業をしていただきました。新たな入試制度や新しくできる学科の説明、専門的な学びの内容など多岐にわたるお話をしていただき、進路に対する意識を高めることができました。また、学びに対する意欲も高めることができていたように思います。ご家庭でも進路に関する話をしていただけると幸いです。





#### <人生の達人セミナー>

10月30日(木)、本校体育館にて「人生の達人セミナー」を実施しました。

本年度は、プロスキーヤーの八並朋之 氏(本校 I5 回生)を講師としてお招きして「挑戦の共有 スピードスキー世界一に挑む!」と題して大変興味深い公演をしていただきました。



高校時代の修学旅行でスキーを経験したことをきっかけに、スピードスキーのプロスポーツの世界に飛び込むまでの経緯についてお話しいただきました。スキーに憧れての大学進学に始まり、大学院への進学や大企業への就職、様々な職業への転職などの経験から、「できることは愚直に欠かさず行ってきた。」という発言に夢を追いかける姿勢と、困難にぶつかってもやり遂げていく気迫に満ちたものを感じることができました。生徒の皆さんの感想の中には「(この出来事を)挫折にするのか、きっかけとするのか」、「世界一しか狙っていない。」という言葉に大いに刺激を受けたとの記述もありました。

講演の中では、メンタルトレーニングの実践方法を教授する場面もあり、ワールドカップ出場に向けた 様々なエピソードの数々に圧倒されながらも時間の経過を忘れるくらいの充実した講演会となりました。





↑スピードスキーのヘルメット(左)と靴(右) ←自己新記録 217.667Km/h 樹立の動画





爪先から「力」を感じるメンタルトレーニングの実践中



生徒からの質問の時間

#### 長崎北陽台 47回生

## **Decide Act Grow!**

|学年 朝野 美夏



また、多くの部活動が新人戦等の大会シーズンを迎えています。部活も、学習も、行事も、様々な場面において、どん欲に成果を出していくことを期待しています。47回生の力を信じています!体調管理に気を配りながら、全力を尽くしましょう。

秋も深まり、2学年の皆さんも元気に頑張っており、学習や行事の両面で充実した日々を送っています。 行事が多いこの季節は、学業にもスポーツにも専念できる絶好の時期です。

9月の2学期定期試験を終え、復習にしっかり取り組む姿や、第2回「北陽日」を有意義に過ごす様子が見られました。総合的な探究の時間では、各グループが設定したテーマについて中間発表を行いました。フィールドワークの内容をどのように分析・考察するか悩みながらも、協力して結論を導き出す姿が印象的でした。

いよいよ2学年での学校生活も残り約5か月となりました。これからの時間をどのように過ごし、3年生に向けてどのような準備をするかが大切です。

学習面では、授業の進行とともに、これまで(1・2年次)に積み重ねた内容をどれだけ定着させられるかが重要になります。認知心理学には「宣言的知識」と「手続き的知識」という概念があります。

- ・**宣言的知識**:意識して説明できる知識(例:公式や用語の意味など)
- ・**手続き的知識**:意識せずに自然と使える知識や技能(例:問題を解く手順、スポーツの動作、車の運転など)

新しいことを学ぶときは、まず頭で理解する段階(宣言的知識)から始まり、繰り返し練習することで「できる」段階(手続き的知識)へと発展します。これが"知識の定着"です。しかし、エビングハウスの忘却曲線によると、学習内容は | 日後には約74%を忘れ、覚えているのは26%程度と言われています。そのために、意識的に注意を向けなければ、大半が忘れ去られてしまいます。また、意識的な注意の向け方や分散の仕方などによって、定着の質は大きく変わります。

テスト後のやり直しや苦手分野の克服は、誰にとっても気が進まないものです。しかし、「わかる」まで理解し、意識的に注意を向けて「できる」まで練習し、「身に付く」まで繰り返すことで、本当の力となります。この「わかる → できる → 身に付く」という3段階のメカニズムを意識しながら、日々の学習や技術の習得に取り組んでいきましょう。北陽台高校の生徒の皆さんの今後の活躍を期待しています。

#### 共通テストまで もうひと踏ん張り!!

3学年より

共通テストまでいよいよ I O O 日を切りました。残りの日数が3桁から2桁に変わったことで焦りを感じ、生徒も今まで以上に必死になって勉強に励んでいるようです。焦りをパワーに変えることができるよう、I 月の共通テスト本番まで全力で駆け抜けていってほしいと思います!

10月7日(火)に地域清掃活動と秋のレクリエーションを実施しました。午前中に時津のウォーターフロント公園にて30分程度のゴミ拾いを行い、その後、崎野自然公園にてバーベキューを行いました。当日は日差しも強くとても暑く、崎野公園までの移動でくたくたになっている生徒も多かったですが、涼しい部屋で勉強ばかりしていた生徒たちには良い運動になったのではないかと思います。

バーベキューでは肉・野菜の他にも、マシュマロ、ペッパーライス、ホッケなどなど、各クラスが様々な食材を持ち寄り、クラスごとの色がでる楽しい時間となりました。





翌日 | 0月8日(水)の | 00日前集会では、学年主任、進路主任、校長先生からお話をいただきました。生徒も、改めて受験に向けての切り替えができたのではないかと思います。各クラスからの決意表明では、勉強に取り組む意気込みや目標だけでなく、寸劇風に決意表明を行ったクラスもありました。受験は団体戦、各クラスでの団結力を深めつつ、険しい受験勉強も乗り越えていってほしいです。







### ||月の主な行事予定

- I 日(土) 校外実力(I年) 校外実力(2年~2日) 校外模試(3年~2日)
- 2日(日) 創立記念日
- 6日(木) I·2年文理探究科講義 2年文理探究科中間発表
- 8日(土) 大学別模試(3年~9日)
- II 日(火) I年文理探究科研修旅行(~I3日)
- 13日(木)3年文理探究科講義
- 15日(土) 土曜講座(3年)
- 22日(土) 校外模試(3年~23日)
- 25 日(火) 難関講座(I·2年)
- 27日(木)代休
- 28日(金) 凧あげ大会(午後)
- 29日(土) 文化祭

